

## 流域関連伊勢市公共下水道事業 事業評価について

### 1 事業評価の目的

現在進めている事業計画は、財源確保をするため国からの交付金を受け事業を進めており、今回の事業評価に対する意見聴取は、社会資本整備総合交付金要綱の規定に基づき、作成した整備計画（5箇年）の終了時点における自己評価に対し、透明性・客観性・公正さを確保するため上下水道審議会において意見を伺うものである。

今後については、出された意見を評価書に記載し、国へ報告する。

### 2 災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備（防災・安全）（事後評価）

平成27年度（2015年度）から令和元年度（2019年度）までの5箇年において、大規模地震や異常気象への対策を実施し、災害に強い安全で安心な都市基盤整備を行なった。

No	項目指標	基準値 (H27)	目標値 (R01)	実績値 (R01)
1	都市浸水対策達成率(※1)	50.4%	58.3%	58.3%
2	下水道地震対策計画策定率(※2)	0%	100%	100%
3	五十鈴川中村浄化センターの長寿命化計画策定(※3)	0%	100%	100%
4	雨水ポンプ場の長寿命化計画策定率（第2期）(※3)	25%	100%	100%
5	雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率（第1期）(※3)	50%	100%	100%
6	下水道地震対策計画に基づく管路の対策実施率(※1)	0%	74%	66% (71%)
7	総合地震対策計画に基づく処理場・ポンプ場の対策実施率(※1)	0%	50%	25% (50%)
8	五十鈴川中村浄化センターの長寿命化対策実施率 (※3)	0%	50%	100%
9	雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率(※3)	0%	60%	2% (100%)

※1 都市浸水対策達成率：事業を実施している区域に対して整備が完了している区域の面積の割合

※2 下水道総合地震対策計画：既存の下水道施設の耐震性の確認及び耐震化を実施する計画

※3 下水道長寿命化計画：既存の下水道施設の老朽化した機器等の機能を維持するための更新等を実施する計画

※4 目標を達成できていない項目6・7・9は、平成30年度の交付金制度の見直しにより、重点化対象事業の抜き出しを行ったことによるものであり、重点化対象事業を含めた実績値を下段（ ）内に表記

#### 【自己評価】

想定されている大規模地震や異常気象への対策を下記のとおり実施したことによって、災害に強い安全で安心な都市基盤を整備することができた。

- ・浸水対策として 溝口第1ポンプ場（雨水）の整備を完了した。
- ・地震対策として 処理場管理棟の耐震化を完了した。  
また、マンホールの浮上防止対策を計画的に進めている。
- ・長寿命化として 計画に基づき老朽化した施設の改築更新を完了した。

### 3 今後の予定について

年月日	内容
令和4年（2022年）2月	評価書を伊勢市ホームページへ掲示し、国へ報告